

国民文化祭とは

- 観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、
地域の文化資源等の特色を生かした「文化の祭典」。
- 伝統芸能や文学、音楽、美術などの各種芸術、食文化などの生活文化等の活動を全国規模で発表、共演、
交流する場を提供。
- 文化により生み出される価値を文化の継承・発展・創造に活用し、文化芸術の振興に寄与



近年の国民文化祭

- 平成29年度(奈良大会)から、「**全国障害者芸術・文化祭**」と**合同開催** ※厚生労働省・開催地自治体が主催
- 令和元年度(新潟大会)から、「**四大行幸啓**」の**1つ**に（全国植樹祭、国民スポーツ大会、全国豊かな海づくり大会）

愛媛大会 開催意義

令和7年1月20日 国民文化祭愛媛開催
内定書交付式 都倉文化庁長官より受領

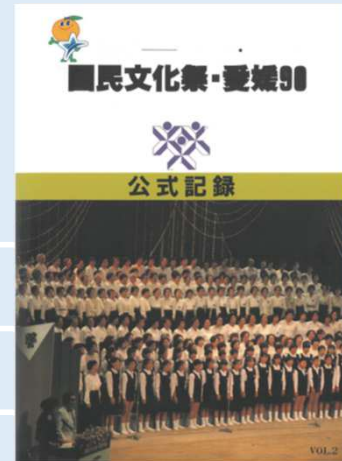


令和10年度 開催 <県文化協会設立35周年・平成30年7月豪雨災害の発災から10年>

- 文化芸術の力を活用した地域活力の創出、活性化
- 地域文化の次世代への継承、発展
- 東京藝術大学との連携による地域活性化への相乗効果、交流人口の拡大
- 大会期間 令和10年 秋〔10月～11月〕
- 主な主催者 文化庁、厚生労働省、愛媛県、市町、文化関係団体、障がい者関係団体 等

前回愛媛大会（第5回国民文化祭）概要

会 期	平成2年（1990年）10/19（金）～10/28（日） [10日間]
基 本 方 針	① 愛媛県の特徴を生かした国民文化祭とする ② 国際色豊かな国民文化祭とする ③ 県民総参加による盛大な国民文化祭とする ④ 愛媛県のイメージアップを図る国民文化祭とする
テ ー マ	架けよう - 文化の橋・交流の橋
開 催 場 所	県内 8市10町
主催事業数	31事業
出 演 者 数	[出 演 者] 34,356人（うち県内24,715人、県外9,641人） [出演団体] 1,154団体（うち県内708団体、県外446団体）
観 客 数	638,400人
総 事 業 費	約11.9億円
マスコット	 「みかちゃん」 愛媛を代表する県産品のみかんと愛媛県の地形を結び付けデザイン化し、地形の中は文化がいつまでも継承されている様を表し、5本の白いラインは第5回国民文化祭を示している



- 第5回国民文化祭・愛媛90の開催により、県民総合文化祭の拡充をはじめ、地域や分野の垣根を超えたネットワークづくりを進める中核組織として愛媛県文化協会を設立

近年の開催状況について

【先催県の開催状況】

- 大会期間中、県内各地でプログラムを開催
- 四十数日間にわたる会期中、百万人を上回る来場者があるなど、大規模な大会



項目	沖縄県／R 4	石川県／R 5	岐阜県／R 6
正式名称	第37回国民文化祭 第22回全国障害者芸術・文化祭	第38回国民文化祭 第23回全国障害者芸術・文化祭	第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭
統一名称	美ら島おきなわ文化祭2022	いしかわ百万石文化祭2023	「清流の国ぎふ」文化祭2024
会期	10/22～11/27（37日間）	10/14～11/26（44日間）	10/14～11/24（42日間）
開催市町村	41全市町村	19全市町	42全市町村
事業数	164事業	151事業	330事業
観客数	約58万人	約128万人	約276万人

【参考：今後の開催県】

項目	長崎県／R 7	高知県／R 8	調整中／R 9
正式名称	第40回国民文化祭 第25回全国障害者芸術・文化祭	第41回国民文化祭 第26回全国障害者芸術・文化祭	—
統一名称	ながさきピース文化祭2025	よさこい高知文化祭2026	—
会期	9/14～11/30（78日間）	10/25～12/6（43日間）	—

大会期間中、県内各地(全ての市町)でプログラムを実施予定。

(1) 県事業

- 開会式(行幸啓)、閉会式の開催
- 県主催事業、障害者芸術・文化祭等のプログラム(地域文化発信事業)を実施

(2) 市町事業

- ①文化事業の全国大会、②市町プログラムに分類（下表参照）



事業	詳細	留意点
①全国文化交流事業 (文化事業の全国大会)	市町が文化団体等と連携し、全国規模の発表や共演、交流する事業 〔例〕 合唱、俳句、川柳、吟剣詩舞などの全国大会	・ 全国文化団体と市町のニーズ等を踏まえ、県がマッチングを実施
②地域文化発信事業 (市町プログラム)	市町が豊かな文化や地域資源の価値を活用し、文化祭の趣旨テーマに沿った多彩なプログラム(障害者交流事業含む)を実施 〔例〕 伝統芸能や文学などの文化芸術や、自然、歴史、ことば、産業、工芸、建築、文化財、食、祭り、四国遍路といった地域資源を活用したプログラム等	・ 年齢や障がいの有無、国籍などにかかわらず、誰もが自分らしく参加できる文化芸術活動をより一層展開

(3) 関連事業

- 応援事業(県認定) ➢ 国民文化祭等の趣旨に賛同する各種団体等が、開催年に県内で実施する文化事業等で、開催機運の醸成を図るため、相互に広報協力を実施
- 協賛事業(国承認) ➢ 国民文化祭等の趣旨に賛同する全国の自治体・文化団体・企業等が実施する文化事業